



JRB ニュース

創造・参加・実践

西日本旅客鉄道労働組合
中国JRバス地方本部
(JR西労組 中国バス地本)
〒732-0057
広島市東区二葉の里3-8-21
TEL(082)261-7374/JR(081)3915
編集責任者 小原 拓哉
発行責任者 久禮田 和広

新年
賀

二〇二〇年 新春のご挨拶



西日本旅客鉄道労働組合
中国JRバス地方本部
執行委員長 久禮田 和広

JR西労組組合員ならびにご家族の皆さま、おめでとうございます。昨年7月の「西日本豪雨」で中バス地本に在籍する7名の組合員宅が被災しました。皆さんにご協力頂いた「JR連合カンパ支援」の取り組みで集まったカンパ金は全国各地から4千円を超えて、給付が決まった昨夏には被災組合員7名全員に無事カンパ支援金(合計70万円)を手渡すことができました。

JR西労組組合員ならびにご家族の皆さま、おめでとうございます。平素より中国JRバス地方本部の活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、一昨年から続いた鉄道代行をはじめバス輸送の要である安全確立に向け、日々懸命にご努力されている組合員の皆さまに心より敬意を表します。

【多発する災害と備え】

さて、昨年は平成から「令和」へと元号が変わり新たな時代が始まりましたが、昨年を振り返りますとまたしても自然災害が猛威をふるい、地震・集中豪雨・台風等により全国各地に甚大な被害をもたらしました。とりわけ台風15号17号19号21号と断続的に上陸・接近したことにより、千葉県はじめ中部から東北にかけて被害が広範囲に亘りました。お亡くなりになられた皆様に心よりご冥福を

お祈りするとともに被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。昨年7月の「西日本豪雨」で中バス地本に在籍する7名の組合員宅が被災しました。皆さんにご協力頂いた「JR連合カンパ支援」の取り組みで集まったカンパ金は全国各地から4千円を超えて、給付が決まった昨夏には被災組合員7名全員に無事カンパ支援金(合計70万円)を手渡すことができました。近年こうした身近に起きた災害に備え、家族と共に安心して暮らしていくためにも、安い掛け金で大きな保証が得られるJR職域共済である交運共済の「火災共済」「地震・風水害共済」への加入や既存契約内容の大型化を真剣に考えて頂くようご案内します。皆さんが所属する各分会には必ず共済担当者がおりますので、ぜひ一度ご相談ください。

【安全について】

安全に目を向けると、12月に、お客様17名を乗せた当社のリムジンバスが山陽自動車道トンネル内で前方のトラックに追突、さらには後続車にも追突され、高齢のお客様1名が救急車で搬送され数名のお客様がお怪我をされる重大事故が発生しました。幸いお客様と乗務員の命に別条ありませんでした

とお客様がお怪我をされる重大事故がありました。幸いお客様と乗務員の命に別条ありませんでした

が、短い車間距離や別の事故で減速していた他車の動向を見落とすなど、基本的な安全動作の欠如が招いたヒューマンエラーと言わざるを得ません。また、事故発生以後、寒い中を長時間バスの外で救援バスを待たされたことによるお客様からの苦言もあつたと聞いています。

そのため感謝申し上げます。

【働き方改革】

労働法制については、時間外労働の上限規制、年休の確定な取得、雇用形態に伴う不合理な待遇格差等、深刻な要員不足にある交通運輸産業では重たい課題となっています。また、昨年は2年ぶりとなる酒気帯び出勤も発生させました。乗務前日の飲酒については自己管理に任せるしかないので実状ではあります。しかし、不幸な仲間を出さないためにも引き続き職場内で、乗務前日の飲酒に対し組合員同士が厳しく戒め合えるコミュニケーション創りを要請します。

改善基準の見直しも進められています。とりわけ、勤務間インターバルの延長や連続ハンドル時間の短縮は、疲労の蓄積を和らげ安全運行につながるものとして重要な課題であると認識を深め、取り組んでまいりたいと考えています。

【最後に】

バス会社内で組織率99%を超える責任組合のJR西労組中バス地本として、取り組むべき課題は山積していますが、今年も地方本部は

本年もよろしくお願い申し上げます

地本執行部一同

執行委員長 久禮田和広(広島分会)

副委員長 友景克典(山口分会)

書記長 加川直文(エキキタ分会)

副委員長 田部貴志(岡山分会)

教育・政策担当 藤野喜猛(岡山分会)

福祉対策部長 大谷義弘(出雲分会)

企画・業務担当 田中孝学(浜田分会)

業務部長 林英治(黒瀬分会)

財政部長 高橋良輔(エキキタ分会)

組織部長 小原拓哉(広島分会)

情宣部長 中原弘勝(山口分会)

総務担当 吉田政弘(周防分会)

特別執行委員 前原真也(黒瀬分会)

会計監査 竹下将史(黒瀬分会)

書記(職員) 藤島佳津子

